

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●横山武史騎手がJRA通算400勝および年間100勝を達成

9月24日(土)の4回中山6日・第2レースではディナトセレーネが1着となり、同馬に騎乗した横山武史騎手(美浦・鈴木伸尋厩舎)は、現役45人目となるJRA通算400勝(3827戦目)および2年連続2回目となるJRA年間100勝を達成しました。本年の年間100勝達成は、川田将雅騎手に次いで2人目のこととなります。

### ●C.ルメール騎手がJRA通算1600勝を達成

9月24日(土)の5回中京6日・第4レースではセラドナイトが1着となり、同馬に騎乗したクリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)は、史上15人目、現役では8人目となるJRA通算1600勝を達成しました。7518戦目の1600勝達成で、これは武豊騎手の8305戦を上回る史上最少騎乗回数での達成となります。

### ●3歳以上ダート1200mの中央競馬レコードタイム更新

9月24日(土)の4回中山6日・第11レースとして行われたながつきSでは、ハコダテブショウが1分8秒4(不良)のタイムで勝利しました。これは2020年に、同じくながつきSでヒデノヴィーナスが記録した1分8秒5(重)をコンマ1秒更新する、3歳以上ダート1200mにおける中央競馬レコードタイムとなります。

### ●競馬学校騎手課程39期生の模擬レースをライブ配信

来年春のデビューを目指すJRA競馬学校騎手課程39期生6名による模擬レースが、YouTubeの「JRA公式チャンネル」にてライブ配信されることとなりました。10月6日(木)、13時15分ライブ配信開始・14時45分配信終了予定。現役騎手2名も参加するレース2戦、競馬学校の紹介、39期生へのインタビューなどが配信予定です。※配信時刻・内容は変更される場合があります。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●日本テレビ盃(船橋)はJRAから船橋移籍のフィールドセンス

日本テレビ盃(JpnⅡ、9月28日、船橋、1800m)は、中団から追い上げた7番人気の船橋所属馬フィールドセンス(本橋孝太騎手、牡8歳、父ストリートセンス)が、先に抜け出した3番人気のクラウンプライドをゴール前で捉えました。逃げた2番人気のサルサディオオーネ(大井)は3着、1番人気のペイシャエスは4着、ノットゥルノは7着でした。なお、フルデブスリーダーはゲート内で転倒し、左寛跛行のため競走除外となりました。

### ●ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド船橋の結果

2022ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド船橋は9月27日に行われ、第1戦は大木天翔騎手(大井)、第2戦は佐々木大輔騎手(美浦)が制しています。

### ●テイエムサウスダンが参戦、10月5日の東京盃(大井)

東京盃(JpnⅡ、10月5日、大井、1200m)は、テイエムサウスダンが最有力、次いでレッドルゼル、オーロラテソーロ、スマートダンディー、ケイアイターコイズまでが争覇圏内と考えられます。

### ●10月6日のレディスプレリュードにショウナンナデシコが登場

レディスプレリュード(JpnⅡ、10月6日、大井、1800m)は、57<sup>kg</sup>のショウナンナデシコが中心、以下テリオスベル、プリティーチャンス、レディバグ、フラワーレンの順に有力視されます。

### ●ケイアイパーブルらが出走、10月4日の白山大賞典(金沢)

白山大賞典(JpnⅢ、10月4日、金沢、2100m)は、ケイアイパーブルに3歳のブリッツファンクとカフジオクタゴンが挑む構図で、ラーゴム、昨年の覇者メイショウカズサが続きます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1ミドルパークS~ブラックビアードがG1連勝

現地9月24日にイギリスのニューマーケット競馬場で行われたG1ミドルパークS(2歳牡、芝1200m)は、R.ムーア騎手の手綱で中団でレースを進めたブラックビアード(牡2歳、父ノーネイネヴァー)が同じA.オブライエン厩舎(アイルランド)のジアンタークティックに2馬身差をつけて快勝。8月のG1モルニ賞(芝1200m)に続くG1連勝としました。

### ●G1ペンシルベニアダービー~テイバがG1・2勝目

アメリカ・ペンシルベニア州のパークスレーシング競馬場で9月24日に行われたG1ペンシルベニアダービー(3歳、ダート1800m)は、M.スミス騎手が手綱を取ったテイバ(牡3歳、父ガランナー、B.バファート厩舎)が4番手追走から直線に向いたところで先頭に立つと、内から追い上げたG1ブルーグラスSの勝ち馬ゼンダンに3馬身差をつけて優勝しました。テイバは今年4月のG1サンタアニタダービー(ダート1800m)で重賞初制覇。その後、5月のG1ケンタッキーダービー12着、7月のG1ハスケルS2着を経てここに臨んでいました。